



祝辞

春を告げる花々が咲き誇るこの佳き日、卒業証書授与式が挙行されますことを心よりお慶び申し上げます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。

さて、皆さんはこれから、高校、大学、専門学校、あるいは社会へと、それぞれの道を進んでいきます。嬉しいことや楽しいことだけでなく、時には困難に直面することもあるかもしれません。そんなとき、思い出してほしいことがあります。それは、時間は誰にでも平等に 24 時間しかないということです。

毎日の授業、テスト週間、運動会や部活動など、皆さんの中学生としての日々を思い出してみてください。友達と声を出して笑いあった瞬間、努力を重ねて得た成果、時には失敗して悔しい思いをしたこともあったでしょう。これらの経験はすべて、皆さんが成長するための大切な時間でした。

時間は、有限です。しかし、使い方によって無限の可能性を秘めています。限られた時間をどのように使うかによって、皆さんの未来は大きく変わります。

失敗を恐れず、どんどん新しい経験を積むために時間を使ってください。それが皆さんの視野を広げ、将来の選択肢を増やすことに繋がります。そして、自分が本当にやりたいこと、大切なことを見極め、時間を最大限に活用してください。

皆さんの未来は、可能性に満ち溢れています。時間を大切に、自分の信じる道を力強く歩んでください。

また、今日はひとつの区切りとして、日頃の感謝の気持ちを言葉で伝える絶好の機会です。普段、気恥ずかしくて中々言えない「ありがとう」をご家族やご友人、先生などお世話になった方へぜひ伝えてみてください。

保護者の皆様におかれましては、少し大きめの制服を着て初々しかったお子様が立派に成長し、晴れて本日を迎えられ、感激もひとしおのことと存じます。これからも引き続き、お子様の成長を温かく見守っていただければと思います。

結びに、卒業生一人ひとりに対し、温かい指導を頂きました校長先生をはじめとする学校関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、ご参列の皆様の益々のご多幸を心より祈念申し上げ、私からのお祝いの言葉といたします。

令和 7 年 3 月 14 日
和 光 市 長 柴 崎 光 子

